



松本きみ

活動報告
令和6年
春号

令和6年4月発行 第4号

日々の活動



幼稚園協会の小江戸子育てフォーラムの収納講座に参加しました。部屋が綺麗だと気持ちも優しくなるとの事で、笑顔溢れる子育て支援になっていました。



能登半島地震によりお亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げますとともに被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。川越市議会にて募金活動を行い、多くの方々からご協力をいただきました。自分のお小遣いから募金してくれたお子さんたちもいて本当に胸が熱くなりました。



川越市文化創造インキュベーション施設竣工記念式典に参列しました。ここは明治43年に織物取引の場として建てられ、市場建築として多様な特徴を残す貴重な産業遺構であり、市の有形文化財にも指定されています。4月2日からは「コエトコ」の愛称でクリエイターが入居し、ものづくり、地域産業の活性化、交流の拠点としてオープンしました。



今治里山スタジアム視察。里山をテーマにした総合施設であり、5つのエリアから成っています。その中の1つに「きとなる」があります。この施設は社会福祉法人来島会により運営され、インクルーシブ社会（年齢や生い立ちの違い、または障がいの有無などに関わらず、互いの違いを笑顔で認め合い、共に健やかに生きていくことのできる心豊かな社会）の実現を目指し設立されました。ここは障がいのため職業生活に困難を抱える方、発達にでこぼこのある子どもたちが、自分らしく生きる力を身につけるために、地域の多くの人と関わりながら学んでいく場です。それ以外にもドッグランやカフェなどもあり、地域に愛される施設を目指し、低予算で作りました。

改善の記録

川越市グラウンド・ゴルフ協会様より安比奈親水公園のトイレ事情改善に関する御要望を受け、川越志政会から市長に要望書を提出してまいりました。トイレの臭い、使いづらさなど様々な御意見から少しずつ改善を検討しております。要望提出から西側のトイレが更新されました。

地域の方々からも、地域防犯問題、交通事情などの御相談、御要望を受けさせていただいております。できることから少しずつ取り組んでまいります。何かありましたら皆様の御意見をお寄せください。



小一の壁とは・・・

子どもが小学生になったとき、保育園に預けていたころと比べて、仕事と子育ての両立が難しくなること

小一の壁が起こる原因

- ・ 保育園と学童保育の預かり時間の違い
- ・ P T A や保護者会などの学校活動がある
- ・ 地域によっては学童保育が飽和状態で入所できない
- ・ 小学校入学と共に時短勤務が使えなくなる
- ・ 学級閉鎖になると預け先がない
- ・ 長期休みは学童保育はお弁当が必要

◎子どもにも小学校入学による生活リズムや環境の変化がおきるため、ストレスを抱える子どもも少なくありません。

★一般質問（一部抜粋）

学童保育の現状 ～小一の壁～

▶一般質問をした理由

2008年頃から問題視され始めた「小一の壁」といわれる問題は、様々なニュースでとりあげられ、切実な問題として浮き彫りになっている。働く親が増える中、子育て環境を整える上でも必要な課題であると考え、一般質問をした。

Q1 「子ども子育て支援に関するニーズ調査」では、学童保育の利用開始時間について、朝や夕方の時間帯の利用希望はどのような意見があるのか？

A1 平成30年度に実施した「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」によると、夏休みなど学校休業期間中において学童保育を利用していると回答した方のうち、現在の登室時刻は7時台が20.4%、8時台が60.0%となっているが、登室を希望する時刻は7時台が22.2%、8時台が46.7%となり、7時台での登室の希望者の割合が若干増加している。次に、現在の降室時刻は18時台が67.3%、19時台が2.0%となっているが、降室を希望する時刻は18時台が39.1%、19時台が25.0%となり、19時台での降室の希望者の割合が大きく増加している。なお、『保育園の開室時間に合わせて、7時から19時まで開室してほしい』といった具体的な意見をいただいている。
【こども未来部 こども政策課】

Q2 保育園の預かり保育の時間と学童保育の時間が異なる、所謂「小一の壁」があるが、どのように認識しているのか？

A2 私立学童保育室の開室時間については、学校の授業日は、放課後から午後6時30分まで、夏休みなど長期休業期間は、午前7時30分から午後6時30分までとなっている。保護者の就労形態が多様化する中で、保育園の預かり時間と同じ程度の時間延長を希望する御意見をいただくこともあり、一定のニーズはあると考えている。保育園の預かり時間と学童保育の開室時間との差については、いわゆる「小一の壁」の一つであると考えられるので、今後、保護者のニーズの把握や、支援員の確保や働き方などを含めた持続可能な運営形態など、調査・研究していきたいと考えている。
【教育総務部 教育財務課】

Q3 民間放課後クラブの箇所数及び長期休業期間の運営状況について伺いたい？

A3 児童福祉法に定める放課後児童健全育成事業として、本市に届出の上、事業を実施している民間放課後クラブは4箇所ある。夏休み等の長期休業期間におけるクラブの運営状況は、おおむね午前8時から午後7時まで開所しているが、一部のクラブでは午前7時から開所している例もある。
【こども未来部 こども育成課】

Q4 市では、朝や、夕方の時間帯のニーズに対してどのように検討してきたか？

A4 開室時間の延長に関して、市民意見箱や団体要望などにより、直接御意見・御要望をいただくことや、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」の結果等により、一定程度そのニーズが存在することは把握している。しかしながら、運営時間の変更には、支援員等の人員確保や勤務時間・勤務体制の変更などが必要となるとともに、そこで働く方の働き方、コストや利用料金など、検討を要する様々な課題があるので、現時点では具体的な解決策を見出すには至っていない。
【教育総務部 教育財務課】

Q5 小一の壁への対策として、朝や、帰り時間の拡充を検討していくべきと考えるか？

A5 朝や帰りの保育需要をはじめ、「小一の壁」への対策については、放課後児童健全育成事業のほか、児童の育成や子どもの居場所づくりなど、子どもや子育ての支援に関わる様々な事業の活用が肝要であると考えている。市内の関係部局と連携し、ニーズの把握や分析、実施に際しての適切なメニューや実施者の選択、また、そこで働く方の働き方などを含めた持続可能な運営形態等について、まずは、調査・研究していく。＜教育長＞ 【教育総務部 教育財務課】

▶感想

核家族が増える中で、「小一の壁」は、益々注目され、必要な支援になると考える。他市では、いち早く目をつけ、地域の方々と取り組む姿勢が始まっている。少子化対策、子どもを育てたい、川越市で子育てをしてよかったと思える環境をつくるためにも、親が本当に求める支援に力を入れていく必要がある。そのために子育て世代の声をあげていきたい。

※一般質問とは⇒市議会議員が市民の関心事や市政に対する問題を提起し、市長や市政府の担当者に対して回答を求めること。市民の声を反映させる重要な機会。

令和6年第1回定例会(3月定例会)の動画をご覧になりたい方はこちらのQRコードを読み込むか、

“川越市ホームページ>川越市議会>議会中継”よりご覧ください。

令和5年第5回定例会(12月定例会)の議事録をご閲覧される方はこちらのQRコードを読み込むか、

“川越市ホームページ>川越市議会>会議録検索”よりご覧ください。



松本きみプロフィール

- ・川越市南大塚在住 ・昭和55年4月13日生 2児の母
- ・文京学院大学卒 在学中に保育士・幼稚園教諭資格を取得
- ・川越市内の南双葉幼稚園に勤務後、市内の保育園にて主任保育士、園長を務める。

【所属】小江戸・子ども支援推進協議会アドバイザー／

川越きもの日実行委員／NPO 法人川越おかみさん会理事

喜びの声 子育て支援の会

Tel : 080-6285-5593

Mail : yorokobi@kimi-matsumoto.com



◇松本きみ公式HP

<https://kimi-matsumoto.com/>